

令和2年度

## 第1回 吉井地域振興協議会 次第

日 時：令和2年7月30日（木）

午前10時30分～

場 所：吉井支所201・202会議室

1 開 会

2 挨 捶

3 議 事

(1)吉井地域に関わる事業報告について

資料1

(2)吉井地域のまちづくりに関する意見について

資料2

4 連絡事項

5 閉 会

〈配布資料〉

資料1 吉井地域に関わる事業報告一覧

資料2 吉井地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 令和2年度 当初予算の概要

資料 1

## 吉井地域に関する事業報告一覧

ページ	事務事業名	担当課名 (支所)
1～2	多胡碑周辺遺跡範囲確認調査事業	教育部文化財保護課
3～4	吉井中央公園（仮称）整備事業	都市整備部公園緑地課 (吉井支所建設課)
5～6	高崎神流秩父線バイパス（矢田工区）道路事業	都市整備部都市計画課 (吉井支所建設課)
7	里山元気再生事業	農政部農林課 (吉井支所産業課)
8	移住・定住促進対策	総務部企画調整課 (吉井支所地域振興課) 建設部建築住宅課 (吉井支所建設課)



## 吉井地域に関する事業報告書

事務事業名	多胡碑周辺遺跡範囲確認調査事業	所属 (支所)	文化財保護課
実施期間	平成 23 年度～全期	事業の種類	ソフト事業

### 【事業概要】

対 象	多胡碑周辺遺跡範囲確認調査	
実施目的	具体的手段	その 他
多胡碑の史跡としての価値を高めるとともに、市民に対し多胡碑の重要性について広く周知する。	多胡碑周辺に存在が推定される多胡郡衙およびこれに関する遺構を確認する。	確認調査対象面積 45ha

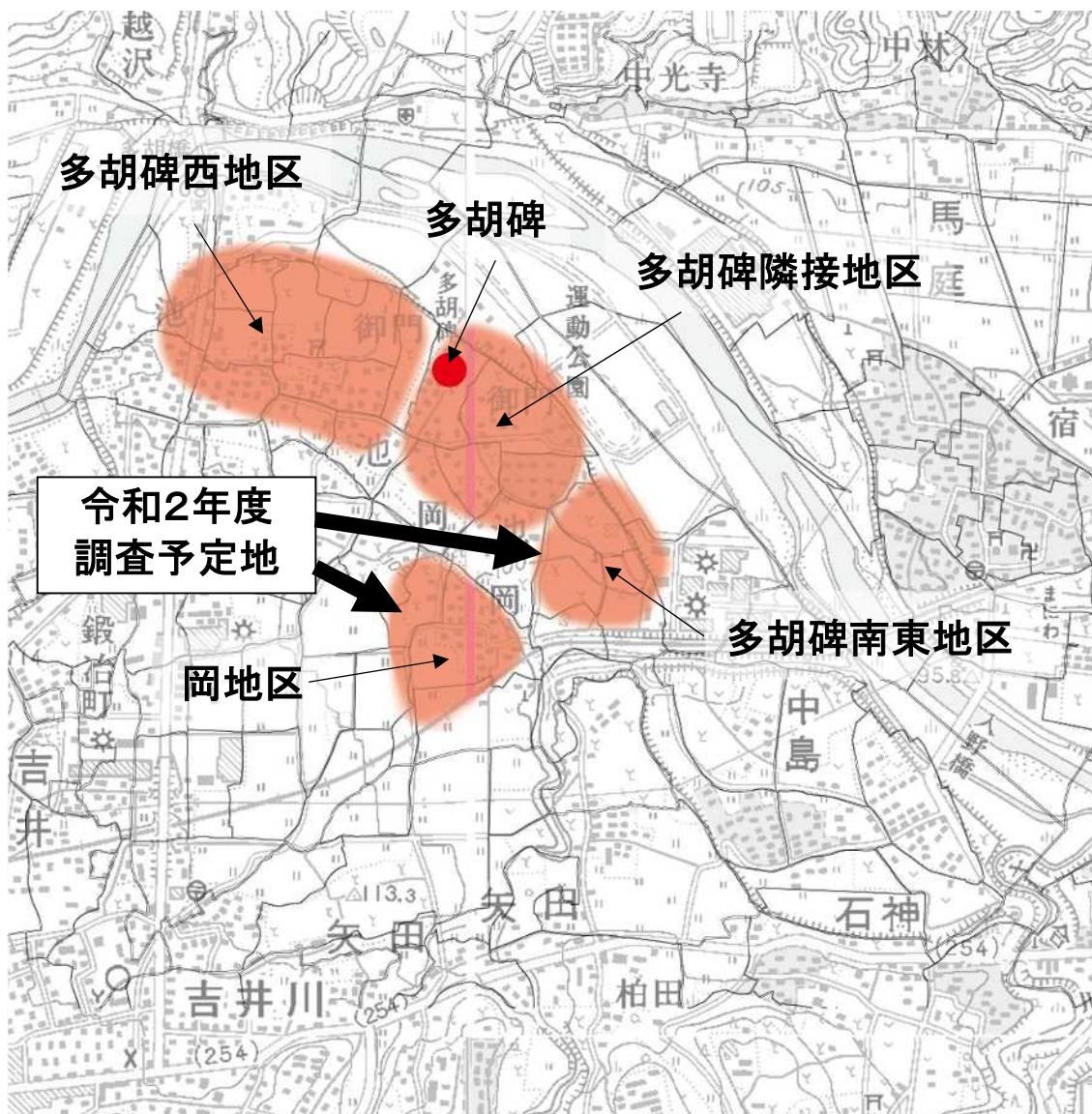
### 【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	令和元年度事業実績
合計	10,551	8,453	・多胡碑南東地区および新井地区の確認調査
国	5,000	4,000	・多胡碑周辺遺跡調査検討委員会開催(6/7、8/28)
県	1,500	1,200	・多胡郡正倉跡探訪会開催(11/3)
地方債			・3/10 付け官報告示により、上野国多胡郡正倉跡が国指定史跡に指定される。
その他			
一般	4,051	3,253	

### 【事業予定】（予算額については、6月補正後数値）

区分 (千円)	予算額	令和 2 年度事業予定
合計	7,302	・多胡碑南東地区の確認調査
国	3,500	・多胡碑岡地区の確認調査
県	1,050	・多胡碑周辺遺跡調査検討委員会開催
地方債		・県市関係部局、県文化財保護課、文化庁との連絡調整
その他		
一般	2,752	

多胡碑周辺遺跡範囲確認調査事業 令和2年度調査予定地 位置図



## 吉井地域に関する事業報告書

事務事業名	吉井中央公園(仮称)整備事業	所属 (支所)	都市整備部公園緑地課 (吉井支所建設課)
実施期間	平成 23 年度～全期	事業の種類	ハード事業

### 【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	当該区域は吉井駅周辺緑化事業重点地区として設定されており、住宅が密集している市街化区域の隣接地であることから、地域住民が休息・遊戯・運動の場として広く利用しやすい多目的グラウンドやレクリエーションゾーン等、防災機能を備えた総合的な公園を整備する。	防災機能を高めるための施設や緑化等について、地域住民や地域審議会の意見を反映させた計画に基づき、整備を推進する。	整備面積 約A=4.4ha

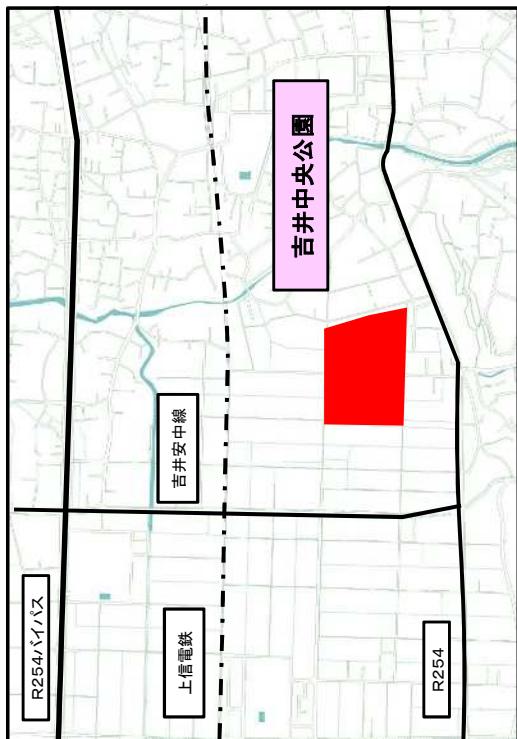
### 【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	令和元年度事業実績
合計	232,000	240,918	
国	80,000	98,890	
県			
地方債	124,000	113,800	・第3期整備工事(面積 約4.4ha) ・野球場防球フェンス設置工事 ・野球場第2期施設整備工事(R2年度～繰越)
その他			
一般	28,000	28,228	

### 【事業予定】(予算額については、6月補正後数値)

区分 (千円)	予算額	令和2年度事業予定
合計	235,953	
国	137,302	
県		
地方債	91,100	・第4期整備工事(面積 約4.4ha)
その他		
一般	7,551	

## 位置図



## 吉井中央公園（仮称）整備計画平面図



## 吉井地域に関する事業報告書

事務事業名	高崎神流秩父線バイパス(矢田工区) 道路事業	所属 (支所)	都市整備部都市計画課 (吉井支所建設課)
実施期間	平成 29 年度～令和 9 年度	事業の種類	ハード事業

### 【事業概要】

対象	実施目的	具体的手段	その他
	多胡橋から国道 254 号 川内交差点の間の交通渋滞を緩和する。 また、平成 30 年に開通した国道 254 号バイパスへのアクセスを容易にし、交通の円滑化を図り、吉井地域の発展に寄与する、	地域ニーズを反映した公共事業として、説明会やアンケート調査を実施して、地域住民とともに道路計画を策定する。	全体延長＝2,612m

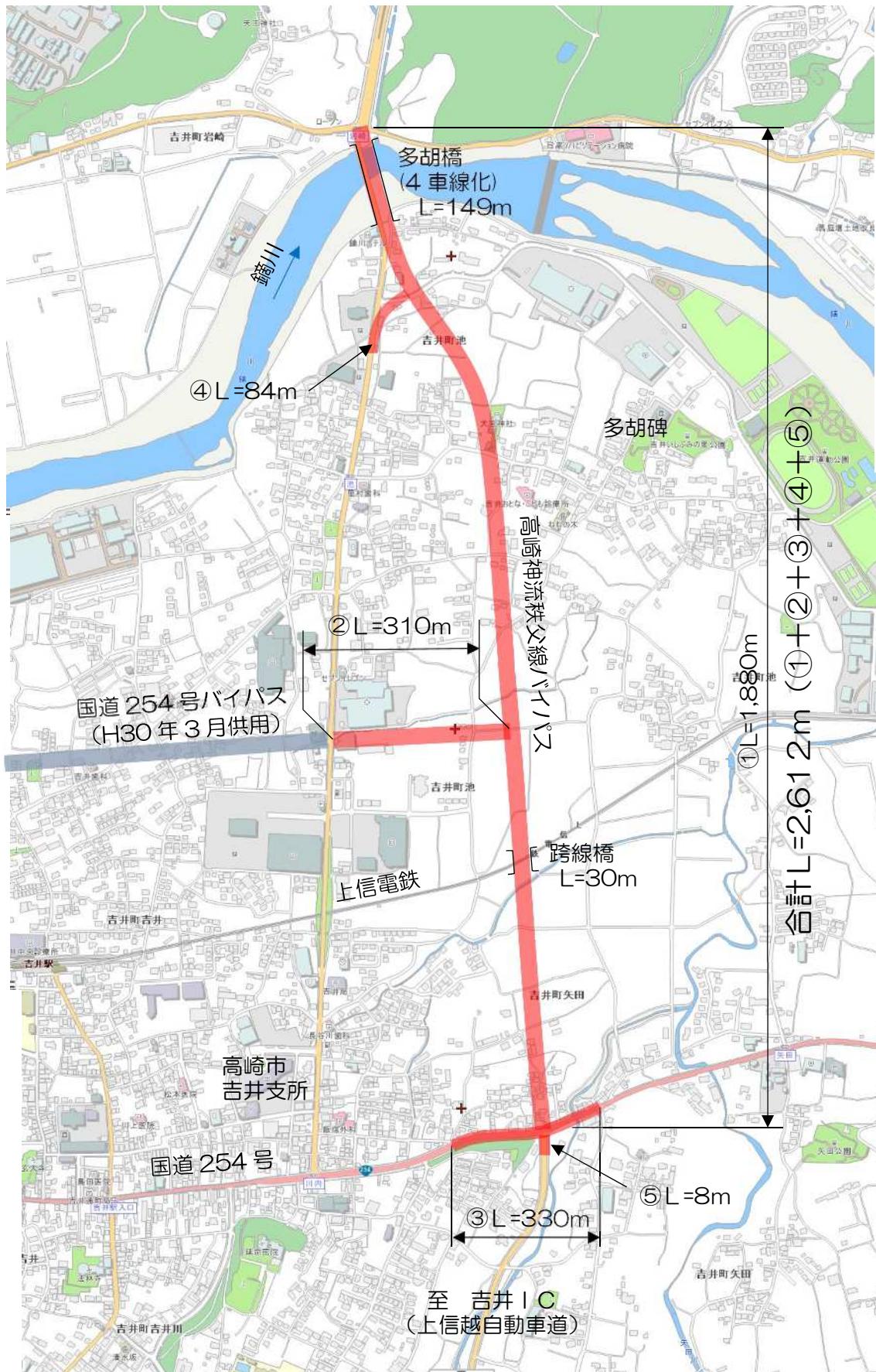
### 【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	令和元年度事業実績
合計	388,000	287,630	・用地調査（補償物件）、境界立会を実施 ・令和元年 11 月 15 日 都市計画変更 ・令和 2 年 3 月 6 日 都市計画道路事業認可
国	194,200	150,383	
県	193,800	137,247	
地方債			
その他			
一般			

### 【事業予定】（予算額については、6 月補正後数値）

区分 (千円)	予算額	令和 2 年度事業予定
合計	200,000	・引き続き用地調査（補償物件）、境界立会いを実施 ・用地買収に着手
国	110,000	
県	99,000	
地方債		
その他		
一般		

## 高崎神流秩父線バイパス（矢田工区）道路事業 案内図



## 吉井地域に関する事業報告書

事務事業名	里山元気再生事業	所属 (支所)	農政部農林課 (吉井支所産業課)
実施期間	平成 25 年度～全期	事業の種類	ソフト事業

### 【事業概要】

対 象	有害鳥獣の住みかになっている竹やぶ、篠やぶ等。	
実施目的	具体的手段	その 他

地域の皆さん自分が自分たちで竹やぶ等を刈り払い緩衝帯を設け、野生鳥獣が出没しづらい環境を整備する。里山の下草刈り等を行い、里山の保全、再生を図る。

有害鳥獣による農作物被害への対策として、鳥獣の住みかとなっている竹やぶや里山などを整備する地域団体やボランティア団体の活動を支援するもの。

本市独自の支援制度として平成25年度から始めた事業。  
1団体当たり30万円を上限。

### 【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	令和元年度事業実績
合計	600	600	
国			・塩地区、竹やぶ等整備事業 実施面積 1,200 m <sup>2</sup>
県		300	・塩地区、竹やぶ等整備事業 実施面積 1,200 m <sup>2</sup>
地方債			
その他			
一般	600	300	

### 【事業予定】（予算額については、6月補正後数値）

区分 (千円)	予算額	令和 2 年度事業予定
合計	4,500	・予算額は、高崎市全域の 15 地区 ・吉井地域では、今年度、3 団体が実施予定
国		
県		
地方債		
その他		
一般	4,500	

## 吉井地域に関する事業報告書

事務事業名	移住・定住促進対策	所属 (支所)	総務部企画調整課 (吉井支所地域振興課) 建設部建築住宅課 (吉井支所建設課)
実施期間	・移住促進資金利子補給金制度:平成 28 年度～ ・空き家緊急総合対策事業:平成 26 年度～ ・住環境改善助成事業:平成 23 年度～	事業の種類	ソフト事業

### 【事業概要】

対象	実施目的	具体的手段	その他
吉井・榛名・倉渕地域の人口減少対策として、同地域の移住・定住を促進する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住促進資金利子補給金制度</li> <li>・空き家緊急総合対策事業</li> <li>・住環境改善助成事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象地域内に移住・定住するための住居取得に際して受けた融資の利子 5 年分を、全額補給。</li> <li>・空き家の管理、活用を支援し吉井地域への移住定住を促進。</li> <li>・住環境向上のため改修、修繕等する場合に、かかる費用の最大 20 万円を助成。</li> </ul>

### 【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	令和元年度事業実績
合計	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住促進資金利子補給金制度</li> <li>市全体 件数 346 件</li> <li>吉井地域 件数 241 件</li> </ul>
国	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家緊急総合対策事業</li> <li>市全体 件数 199 件</li> <li>吉井地域 件数 8 件</li> </ul>
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住環境改善助成事業</li> <li>市全体 件数 668 件</li> <li>吉井地域 件数 46 件</li> </ul>
一般	—	—	

### 【事業予定】(予算額については、6 月補正後数値)

区分 (千円)	予算額	令和 2 年度事業予定
合計	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住促進資金利子補給金制度 予算 80,000 千円</li> </ul>
国	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家緊急総合対策事業 予算 90,000 千円</li> </ul>
県	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住環境改善助成事業 予算 100,000 千円</li> </ul>
地方債	—	
その他	—	
一般	—	



# 吉井地域のまちづくりに関する意見一覧

吉井支所 地域振興課



## □吉井地域のまちづくりに関する意見〔令和2年7月30日開催〕

No.1

内容区分	意 見	回 答
避難と避難所について	<p>昨年10月の台風19号で、吉井地域では、多くの人が避難を余儀なくされました。</p> <p>その際に、避難を呼びかける情報の伝達方法や避難行動要支援者名簿の活用のしかたなど、様々な課題が出てきていると思います。</p> <p>今後、避難を必要とする災害が発生することは十分に考えられます。課題解決に向けてご検討をお願いします。</p>	<p>防災行政無線や防災スピーカー、スピーカー付き公用車などによる音声での災害情報の伝達については、「聞き取りにくい」というご意見もあるが、災害時における伝達手段については、複数の手段を最大限活用することが大切である。</p> <p>本市では、市ホームページのほか、安心ほっとメールやSNS、ラジオ高崎による情報発信などにも努めており、可能な限り多くの市民の皆様に、速やかに正確な情報を伝達できるよう今後も研究していきたい。</p> <p>避難行動要支援者名簿は、高齢者や障害者など、災害時に自らの避難が困難で、避難支援を希望している方が登載されている名簿です。この名簿は、地域の区長や自主防災組織、消防や警察などに提供され活用されております。実際の避難にあたっては、自主防災組織を中心に、避難行動要支援者についての情報共有に努めるとともに、日頃から、連絡を取り合える体制を整備し、地域全体で支援していただくものです。</p> <p>なお、本市では、こうした災害時に自力での避難が困難な方の支援のために、災害専用電話（321-5000）を設置し、公用車や公用バスでの送迎などの支援を行っている。</p>

## □吉井地域のまちづくりに関する意見〔令和2年7月30日開催〕

No.2

内容区分	意 見	回 答
災害発生時の対応について	<p>台風シーズンを控え新型コロナウイルスの関連もあり新しい生活も求められています。災害時の避難取り組みについても種々取り沙汰されておりますが、新しい事態に対し感染拡大防止の避難所運営及び体制づくり等の市の対応をお聞きしたい。</p> <p>災害に対して住民の対応をより高めるために従来のマップより分かり易い拡大されたハザードマップが必要と思われます。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難対策では、多くの避難所を開設することにより、避難者の集中を避け、分散化を図ることとしている。</p> <p>市民に対しては、ハザードマップを通じて自宅周辺の災害リスクを再確認いただくことと併せ、親戚や知人宅等の避難所以外の安全な場所を含め、避難先を再検討いただくよう啓発する。</p> <p>避難所における感染予防対策としては、マスクや手指消毒液、非接触型体温計を確保したほか、感染疑いのある避難者の避難スペースを分けるなどの対策を実施する。</p> <p>このほか、避難所生活においては、一人ひとりのスペースの確保や咳エチケット、こまめな換気、トイレの衛生管理なども重要となるため、地域住民に対しては、このような基本的な事項の徹底を通じて、良好な避難所環境の確保にご協力いただけるよう周知に努めていく。</p> <p>本市のハザードマップについては、水防法の改正に伴い、洪水浸水想定区域などが新たに公表されたことにより平成30年9月改定をした。</p> <p>それまでの冊子形式のものから現行の地図形式とすることにより、洪水浸水想定区域の拡大にも対応し、地域全体の洪水浸水想定区域が一目で分かるものとし、地域を越えた避難場所の把握などが容易に行えるよう配慮したものである。</p> <p>より詳細なマップに関しましては、自主防災組織の啓発活動の中で、地域の防災マップとして作成していただいていることから、本市としましては、自主防災組織の結成並びに、その活動を支援する中で、普及に努めていきたい。</p>

## □吉井地域のまちづくりに関する意見〔令和2年7月30日開催〕

No.3

内容区分	意 見	回 答
'おとしよりぐるりんタクシー' と 'よしいバス' について	<p>6月から、「おとしよりぐるりんタクシー」が運行されて交通の便は、以前よりも良くなっています。</p> <p>しかしながら、「おとしよりぐるりんタクシー」が通らない地域、「よしいバス」の路線が通っていても、最寄りのバス停までの距離があり高齢者の足ではバス停まで行くのが困難な地域があり、いまだに通院弱者、買い物弱者がいるのが現状です。</p> <p>「よしいバス」の見直し、「おとしよりぐるりんタクシー」のルートの拡充をお願いできればと思います。</p>	<p>「おとしよりぐるりんタクシー」については、運行を開始したばかりですので、まずは安定的な運行に向けて尽力させていただき、今後の運行経路の見直し等については、利用状況を検証しながら検討していくと考えております。</p> <p>なお、「よしいバス」については「おとしよりぐるりんタクシー」とのすみ分けをはかりながら研究し、必要に応じて見直しをしていきたいと考えております。</p>
高齢者のごみ出しについて	<p>吉井地域でも高齢の方が増えてきています。高齢者だけの世帯は、ゴミ出しなどの日常生活でも非常に時間と労力を使います。ゴミ出しについては9月から玄関先に置くだけで、ゴミを収集してくれるという制度ができるということですが、私の知り合いで、年配のおばあさんは、一人暮らしで足も不自由なので、ゴミ出しに苦労していると聞きました。</p> <p>ゴミを収集してもらうには、どのような手続きをすればよいのか、また、どのようにゴミを集めてくれるのかお聞きしたい。</p>	<p>9月から開始される高齢者ごみ出しSOSは、ごみ出しが困難な世帯をお手伝いするサービスです。対象世帯は、ごみ出しが困難な70歳以上の高齢者だけの世帯、障害のある人だけの世帯、妊娠中の人が3歳未満の子どもがいて単身赴任や早朝出勤などで家族の協力が難しい世帯などです。</p> <p>費用は無料で、週1回、決められた曜日に市で委託した業者が利用者宅を訪問し収集致します。申請者は、ご本人やご家族のほか、ごみ出しに困っていることを知っている人となります。利用の手続は、吉井支所市民福祉課や一般廃棄物対策課へ電話やFAXで申請することができます。</p>

# 令和2年度 (2020年度)

---

---

## 予算の概要

---

---

◇ 当初予算規模 .....	1
◇ 一般会計予算の概要 .....	2
1. 歳入	
2. 歳出(目的別)	
3. 歳出(性質別)	
4. その他の資料	
◇ 【令和2年度予算の主要事業】 .....	7

高崎市

## 当 初 予 算 規 模

- ・一般会計 **1,655億2,000万円** (前年度1,681億4,000万円、26億2,000万円の減)
- ・特別会計 **762億3,137万円** (前年度761億245万円、1億2,892万円の増)
- ・水道事業会計 **105億9,286万円** (前年度105億8,316万円、970万円の増)
- ・公共下水道事業会計 **145億9,836万円** (前年度144億9,111万円、1億725万円の増)
- ・総予算 **2,669億4,259万円** (前年度2,693億1,671万円、23億7,412万円の減)

### 〈各会計別予算〉

会 計 别	令 和 2 年 度 予 算 額	令 和 元 年 度 予 算 額	伸び率
一 般 会 計	1,655 億 2,000 万 円	1,681 億 4,000 万 円	△ 1.6
特 別 会 計	762 億 3,137 万 円	761 億 245 万 円	0.2
国民健康保険事業特別会計	357 億 3,028 万 円	360 億 7,226 万 円	△ 0.9
介護保険特別会計	351 億 7,397 万 円	344 億 7,375 万 円	2.0
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1 億 2,864 万 円	1 億 3,111 万 円	△ 1.9
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	6,716 万 円	5,648 万 円	18.9
後期高齢者医療特別会計	48 億 6,714 万 円	47 億 767 万 円	3.4
農業集落排水事業特別会計	1 億 4,076 万 円	1 億 4,098 万 円	△ 0.2
土地取得事業特別会計	1 億 2,342 万 円	3 億 5,595 万 円	△ 65.3
[駐車場事業特別会計]	- 万 円	1 億 6,425 万 円	皆減
小 計	2,417 億 5,137 万 円	2,442 億 4,245 万 円	△ 1.0
水道事業会計	105 億 9,286 万 円	105 億 8,316 万 円	0.1
公共下水道事業会計	145 億 9,836 万 円	144 億 9,111 万 円	0.7
合 計	2,669 億 4,259 万 円	2,693 億 1,671 万 円	△ 0.9

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

### 一般会計は1.6%の減

- ・高崎芸術劇場建設事業(△59.1億円)、高崎駅東口第九地区第一種市街地再開発事業(△11.5億円)、浜川運動公園拡張整備(△15.4億円)などによる減額
- ・高浜クリーンセンター建設事業(+57.7億円)、小中学校トイレ洋式化(+2.0億円)及びおとしよりぐりんタクシー運行事業(+1.4億円)などによる増額

### 特別会計は0.2%の増

- 介護保険特別会計における介護サービス給付費等の増額及び後期高齢者医療特別会計における保険給付費の増加による負担金の増額

## 一般会計予算の概要

### 1. 歳入

(単位 : 千円、%)

区分	令和2年度		令和元年度		増減額	伸び率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1 市税	60,799,386	36.7	61,382,927	36.5	△ 583,541	△ 1.0
2 地方譲与税	1,316,702	0.8	1,210,002	0.7	106,700	8.8
3 利子割交付金	60,000	0.0	90,000	0.1	△ 30,000	△ 33.3
4 配当割交付金	200,000	0.1	250,000	0.1	△ 50,000	△ 20.0
5 株式等譲渡所得割交付金	110,000	0.1	200,000	0.1	△ 90,000	△ 45.0
6 法人事業税交付金	340,000	0.2	-	-	340,000	皆増
7 地方消費税交付金	8,300,000	5.0	7,500,000	4.5	800,000	10.7
8 ゴルフ場利用税交付金	120,000	0.1	120,000	0.1	-	-
9 環境性能割交付金	170,000	0.1	130,000	0.1	40,000	30.8
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	30,610	0.0	31,171	0.0	△ 561	△ 1.8
11 地方特例交付金	430,000	0.3	802,260	0.5	△ 372,260	△ 46.4
12 地方交付税	13,200,000	8.0	12,400,000	7.4	800,000	6.5
うち普通交付税	11,400,000	6.9	10,600,000	6.3	800,000	7.5
13 交通安全対策特別交付金	80,000	0.0	80,000	0.0	-	-
14 分担金及び負担金	417,349	0.2	563,095	0.3	△ 145,746	△ 25.9
15 使用料及び手数料	2,744,933	1.7	2,969,076	1.8	△ 224,143	△ 7.5
16 国庫支出金	23,258,881	14.0	22,184,846	13.2	1,074,035	4.8
17 県支出金	10,585,980	6.4	10,690,453	6.4	△ 104,473	△ 1.0
18 財産収入	275,537	0.2	320,324	0.2	△ 44,787	△ 14.0
19 寄附金	130,005	0.1	130,005	0.1	-	-
20 繰入金	5,410,950	3.3	7,799,237	4.6	△ 2,388,287	△ 30.6
うち財政調整基金繰入金	2,900,000	1.8	3,900,000	2.3	△ 1,000,000	△ 25.6
21 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	-
22 諸収入	24,960,966	15.1	25,458,303	15.1	△ 497,337	△ 2.0
23 市債	12,578,700	7.6	13,648,300	8.1	△ 1,069,600	△ 7.8
うち臨時財政対策債 〔自動車取得税交付金〕	4,000,000	2.4	4,600,000	2.7	△ 600,000	△ 13.0
- -	-	-	180,000	0.1	△ 180,000	皆減
合計	165,520,000	100.0	168,140,000	100.0	△ 2,620,000	△ 1.6

- ◆ 市税収入は、607億9,938万円を計上しました。個人市民税は、所得や労働人口の実績等を反映させ前年度対比0.8%減の216億1,260万円、法人市民税は、景気の緩やかな回復基調が続いているものの、税制改正に伴う税率の引き下げ等の影響があることから、前年度対比19.5%減の52億6,659万円、固定資産税は、新增築家屋及び企業の設備投資の増加を見込み、前年度対比2.5%増の252億9,965万円を見込みました。
- ◆ 地方消費税交付金は、税制改正や地方財政計画を勘案し、前年度対比10.7%増の83億円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、令和元年度の実績額に地方財政計画を考慮し、前年度対比7.5%増の114億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から29億円（前年度39億円）、減債基金から10億円（前年度7億円）のほか、地域振興基金から5.1億円（前年度5.2億円）、廃棄物処理施設整備等基金から3億円（前年度0円）等を見込みました。
- ◆ 市債は、高崎芸術劇場建設事業の終了などによる建設事業債の減額、また臨時財政対策債は地方財政計画を考慮し減少を見込み、前年度対比7.8%減の125億7,870万円としました。

## 2. 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区分	令和2年度		令和元年度		増減額	伸び率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1 議会費	696,100	0.4	698,746	0.4	△ 2,646	△ 0.4
2 総務費	16,495,384	10.0	16,294,873	9.7	200,511	1.2
3 民生費	57,634,697	34.8	56,588,418	33.7	1,046,279	1.8
4 衛生費	15,222,990	9.2	9,116,741	5.4	6,106,249	67.0
5 労働費	147,234	0.1	147,798	0.1	△ 564	△ 0.4
6 農林水産業費	2,554,534	1.5	2,598,316	1.5	△ 43,782	△ 1.7
7 商工費	23,918,612	14.5	23,787,500	14.1	131,112	0.6
8 土木費	14,643,514	8.8	25,732,355	15.3	△ 11,088,841	△ 43.1
9 消防費	4,530,731	2.7	4,556,508	2.7	△ 25,777	△ 0.6
10 教育費	15,710,012	9.5	14,917,275	8.9	792,737	5.3
11 災害復旧費	5	0.0	5	0.0	-	-
12 公債費	13,666,187	8.3	13,401,465	8.0	264,722	2.0
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	-	-
合計	165,520,000	100.0	168,140,000	100.0	△ 2,620,000	△ 1.6

- ◆ 総務費は、浜川陸上競技場の改修や統一地方選挙等が終了する一方、新町防災体育館(仮称)建設事業や社会保障・税番号カード関連事務負担金の増加などにより、前年度対比2億51万円、1.2%の増額となっています。
- ◆ 民生費は、子どものための教育・保育給付費や障害福祉費、保育所等緊急整備事業費補助の増加などにより、前年度対比10億4,628万円、1.8%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、高齢者等ごみ出し支援事業の開始や高浜クリーンセンター建設事業費の増加などにより、前年度対比61億625万円、67.0%の増額となっています。
- ◆ 商工費は、産業立地振興奨励金の増加、職場環境改善事業補助や箕郷矢原宿古民家改修の実施などにより、前年度対比1億3,111万円、0.6%の増額となっています。
- ◆ 土木費は、高崎市民スポーツパーク(仮称)の整備が開始される一方、高崎芸術劇場整備事業や高崎駅東口第九地区第一種市街地再開発事業の終了などにより、前年度対比110億8,884万円、43.1%の減額となっています。
- ◆ 教育費は、八幡公民館改築事業が終了する一方、小中学校トイレ洋式化工事や外壁改修工事の拡充などにより、前年度対比7億9,274万円、5.3%の増額となっています。

### 3. 歳出(性質別)

- ・人件費、扶助費、公債費の義務的経費…725億7,376万円、前年度対比3.3%の増
- ・建設事業などの投資的経費…185億7,463万円、前年度対比17.3%の減

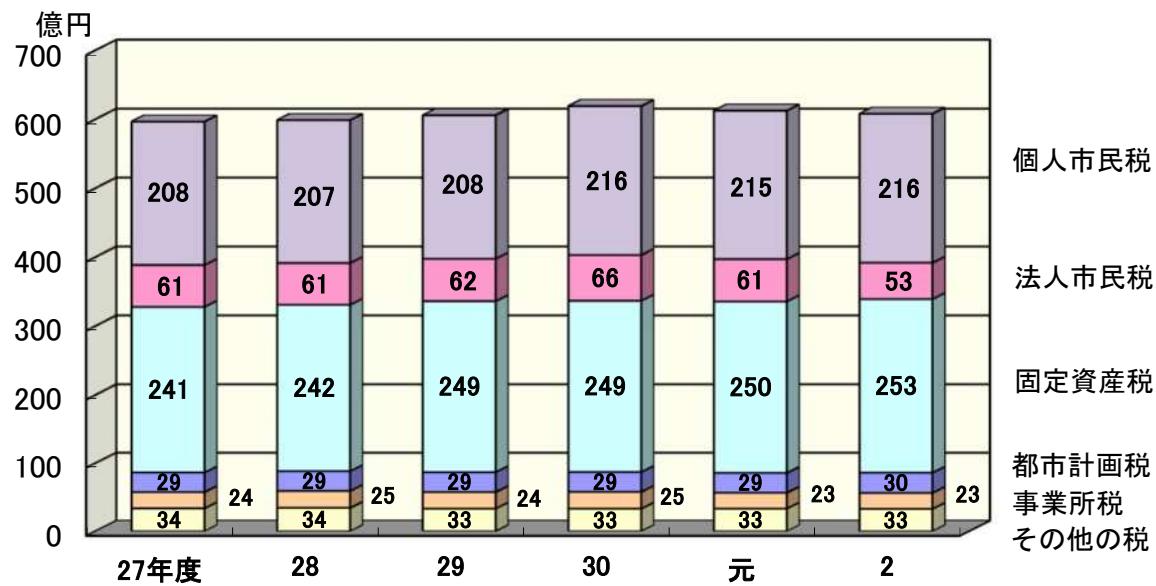
(単位：千円、%)

区分	令和2年度		令和元年度		増減額	伸び率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
(1)義務的経費	72,573,755	43.9	70,255,385	41.8	2,318,370	3.3
①人件費	22,982,351	13.9	21,385,933	12.7	1,596,418	7.5
②扶助費	35,925,217	21.7	35,467,987	21.1	457,230	1.3
③公債費	13,666,187	8.3	13,401,465	8.0	264,722	2.0
(2)投資的経費	18,574,634	11.2	22,472,487	13.4	△ 3,897,853	△ 17.3
①普通建設事業	18,574,629	11.2	22,472,482	13.4	△ 3,897,853	△ 17.3
補助事業	11,960,622	7.2	10,861,736	6.5	1,098,886	10.1
単独事業	6,054,939	3.7	11,104,800	6.6	△ 5,049,861	△ 45.5
国直轄事業負担金	108,230	0.0	72,297	0.0	35,933	49.7
県営事業負担金	450,838	0.3	433,649	0.3	17,189	4.0
②災害復旧事業	5	0.0	5	0.0	-	-
(3)その他経費	74,371,611	44.9	75,412,128	44.8	△ 1,040,517	△ 1.4
①物件費	21,197,584	12.8	21,628,211	12.9	△ 430,627	△ 2.0
②補助費等	20,875,609	12.6	20,960,122	12.4	△ 84,513	△ 0.4
③貸付金	21,147,724	12.8	21,677,374	12.9	△ 529,650	△ 2.4
④繰出金	8,816,826	5.3	8,841,177	5.3	△ 24,351	△ 0.3
⑤その他	2,333,868	1.4	2,305,244	1.3	28,624	1.2
合計	165,520,000	100.0	168,140,000	100.0	△ 2,620,000	△ 1.6

- ◆ 人件費は、定年退職者の退職手当が減少する一方、会計年度任用職員制度に伴う嘱託報酬等の計上により、前年度対比15億9,642万円、7.5%の増額となっています。
- ◆ 扶助費は、生活保護費や障害福祉費、子どものための教育・保育給付費の増加などにより、前年度対比4億5,723万円、1.3%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、高浜クリーンセンター建設工事費が増加となる一方、高崎芸術劇場建設工事や高崎駅東口ペデストリアンデッキ整備などの終了により、前年度対比38億9,785万円、17.3%の減額となっています。
- ◆ 物件費は、賃金相当分が人件費に計上されることにより、前年度対比4億3,063万円、2.0%の減額となっています。
- ◆ 補助費等は、社会保障・税番号カード関連事務費負担金や産業立地振興奨励金が増加となる一方、会計年度任用職員制度に伴い、嘱託職員手当が人件費に計上されることにより、前年度比8,451万円、0.4%の減額となっています。

#### 4. その他の資料

##### (1) 地方税の推移(見込み)

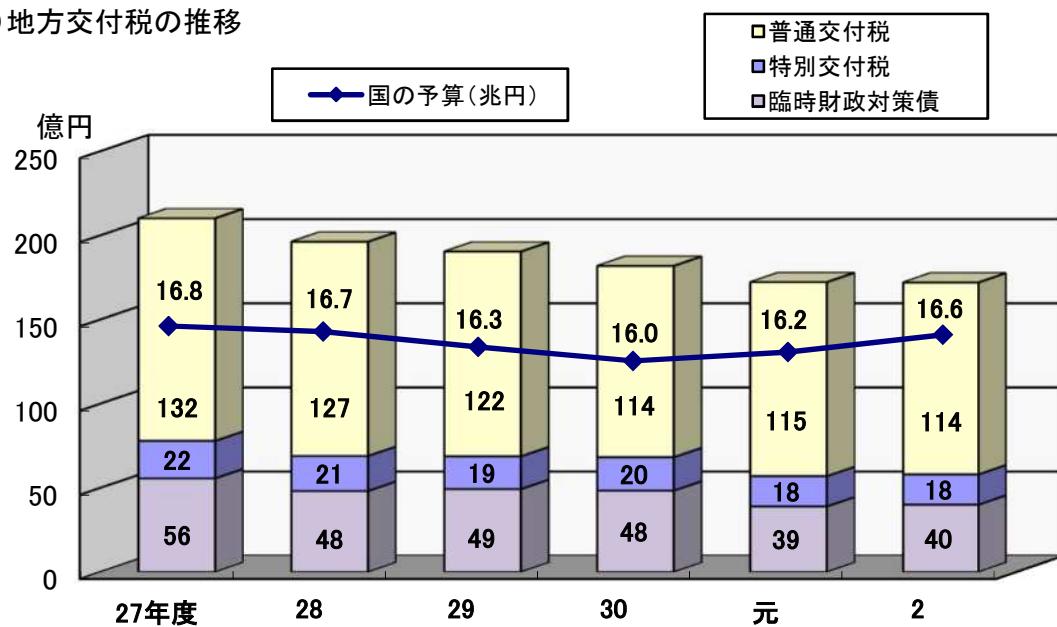


※27年度から30年度までは決算ベースで算出

※元年度は3月現計予算で算出

※2年度は当初予算

##### (2) 地方交付税の推移

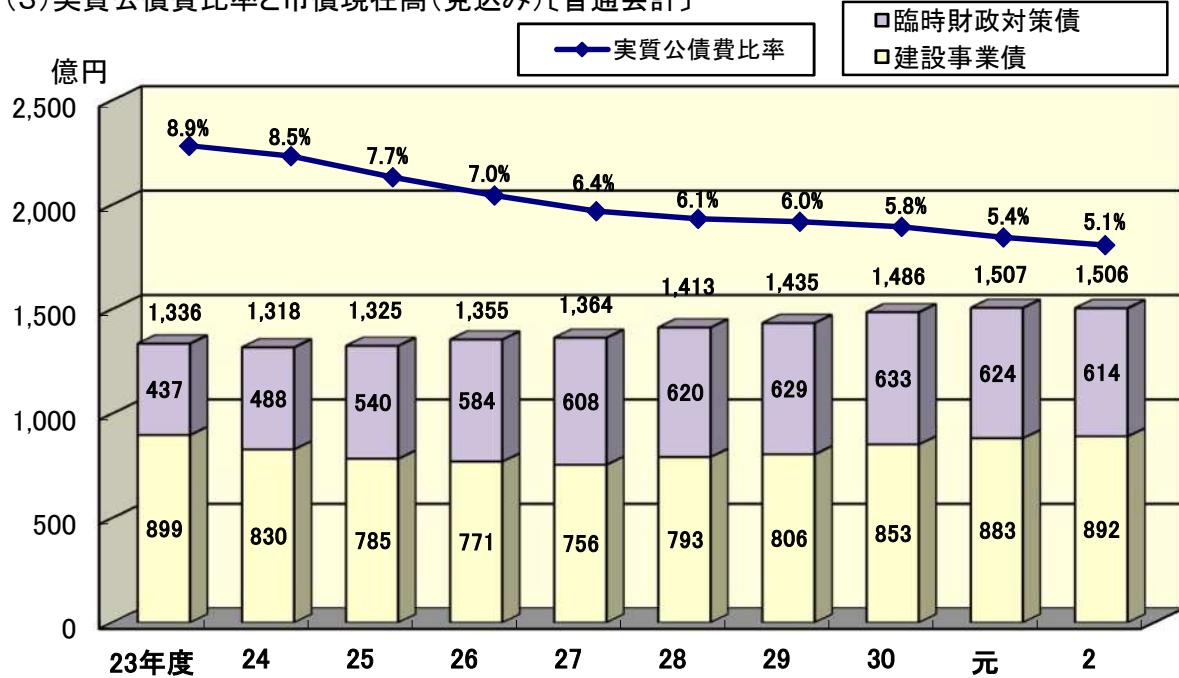


※27年度から30年度までは決算ベースで算出

※元年度は3月現計予算で算出

※2年度は当初予算

### (3) 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]

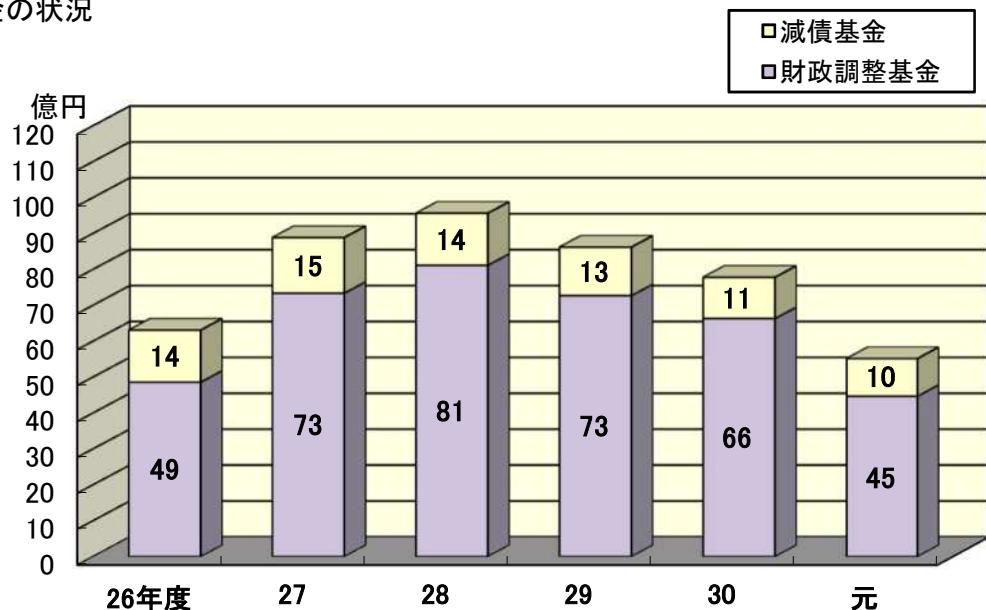


※23年度から30年度までは決算ベースで算出

※元年度は3月現計予算で算出

※2年度は当初予算での推計値

### (4) 基金の状況



※26年度から30年度までは決算ベースで算出

※元年度は3月現計予算で算出

※26年度に基金が減少しているのは、大雪被害への対応によるものです。

※元年度に基金が減少しているのは、台風19号被害への対応によるものです。

## 【令和2年度予算の主要事業】

### 《教育と人づくり》 ※予算額については、6月補正後数値

事 業 ・ 概 要	予 算 額
<b>(1) くらぶち英語村の指導体制を充実</b> 英語で生活する山村留学施設「くらぶち英語村」において、地域住民との連携をさらに深めながら、より充実した運営を行う。	千円 171,852
<b>(2) 英語教育の更なる強化</b> 市内の全小中学校に引き続き A L T (外国語指導助手) を配置し、英語教育の充実を図る。また、中学2年生を対象に英語4技能テストを実施し、英語力の育成指導に活かす。	399,647
<b>(3) スクールソーシャルワーカーの活用</b> 不登校対策としてスクールソーシャルワーカーの人員を確保し、支援の強化を図る。	19,805
<b>(4) 学校施設の維持補修や校舎等の整備</b> 老朽化した校舎等の改築、学校トイレの洋式化予算の拡充など、児童・生徒の安全の確保と教育環境を改善する。 ・トイレ洋式化工事 ・外壁改修工事 ・その他、既存施設の維持補修工事 ・箕輪小学校校舎建設（第2期）	1,686,492 268,000千円 395,134千円 213,700千円 809,658千円
<b>(5) 高崎経済大学の運営支援</b> 高崎経済大学の学生の海外留学、まちなか教育活動センターの運営等を引き続き実施するほか、高等教育の修学支援新制度に伴う授業料等の減免及び新文化サークル棟（仮称）の建設を支援する。	353,000

### 《産業の振興》

事 業 ・ 概 要	予 算 額
<b>(1) 高崎ブランド・シティプロモーションの推進</b> 「絶メシ」「農T u b e高崎」を継続するとともに、新たに「高崎PR大使」を起用した国内のみならず海外へ向けた本市のシティプロモーション事業を行う。	千円 70,000
<b>(2) 農業の振興（地産多消の推進）</b> ・農業者新規創造活動事業補助 新品種・新商品の開発、市内産農畜産物「高崎そだち」の普及宣伝活動および6次産業化、商工業者との連携など、農業分野で挑戦する市民を総合的に支援する。	120,000千円
<b>(3) 地元企業への支援策</b> ・中小企業経営安定化助成 経営状況に応じた事業所税の納付額に対して助成する。 ・まちなか商店リニューアル助成 市内の商店の魅力を高め、集客力の向上を図るために、店舗のリニューアル費用の一部を助成する。	840,000千円 300,000千円 1,390,000

事 業 ・ 概 要	予 算 額
・飲食店衛生向上リニューアル特別助成金 飲食店が食品衛生向上を目的に実施するリニューアルに要する費用の一部を助成する。	50,000千円
・住環境改善助成 居住環境の改善と市民生活の向上を図るため、住宅の改修や修繕、模様替え等の工事費の一部を助成する。	100,000千円
・職場環境改善事業補助 市内事業所の従業員がより良い環境で働くよう、事業所の空調設備等の設置を支援する。	100,000千円
<b>(4) ビジネス誘致の推進</b> 市内への企業誘致の促進や、市内企業の定着を推進するため、各種奨励金を交付する。 ・ビジネス立地奨励金 ・産業立地振興奨励金	690,044 149,593千円 540,451千円

## 《文化・スポーツの振興と歴史を活かした創造的な高崎》

事 業 ・ 概 要	予 算 額
<b>(1) 文化事業の拡充</b> 芸術文化活動の育成・促進や地域の文化活動を支援し、賑わいを創出する。 ・各種開催補助等	173,467 173,467千円
<b>(2) スポーツの振興</b> ・高崎市民スポーツパーク（仮称）の整備 多くの市民の健康増進に寄与するため、高崎市民ゴルフ場を様々なスポーツに親しむことの出来る施設（スポーツグラウンド等）に改修する。 ・国際スポーツイベント等開催支援	55,035 16,000千円 39,035千円
<b>(3) 歴史を活かしたまちづくり</b> ・「世界の記憶」上野三碑の保存活用 上野三碑の維持管理を行うとともに、地域のボランティア団体と連携し、周知啓発のための事業を行う。 ・榛名神社保存修理事業補助 ・史跡の保存整備および調査	177,436 41,314千円 16,275千円 119,847千円

## 《やさしい眼差しに満ちた市政》

事 業	概 要	予 算 額
<b>(1) 子育て関連支援事業</b>		千円 3, 177, 861
・子育てSOSサービス事業	29, 500千円 妊娠期から子育て中の母親等の精神的・身体的な負担軽減を図るため、家事、育児に係る支援を行う。	
・保育士確保への取り組みを支援	12, 000千円	
・幼児教育・保育の無償化（影響額）	1, 072, 616千円	
・保育所入所待機解消支援事業	104, 227千円	
・保育所等施設整備事業	845, 951千円 保育所等緊急整備事業等	
・病児・病後児保育や一時預かり保育の支援の拡充	251, 462千円	
・気になる子対策補助	52, 964千円	
・放課後児童クラブの充実	801, 766千円	
・児童相談所設置に向けた調査等	7, 375千円	
<b>(2) 福祉の充実</b>		1, 199, 958
・障害者支援SOSセンターの運営	19, 048千円	
・おとしよりぐるりんタクシー運行事業	135, 080千円	
・介護SOSサービス事業	89, 997千円	
・高齢者等あんしん見守りシステムの拡充	373, 683千円	
・高齢者あんしんセンターの運営	582, 150千円	
<b>(3) 救急医療体制の充実</b>		406, 000
・救急患者の受入促進	87, 000千円	
・救急患者受入体制整備支援	65, 000千円 医療従事者の確保や救急患者の受入体制を整備した救急告示医療機関に対して支援を行う。	
・脳卒中患者受入体制強化補助	43, 000千円	
・心疾患患者受入強化補助	11, 000千円	
・高崎総合医療センター新病棟整備支援	200, 000千円	
<b>(4) 小児救急医療体制の充実</b>		41, 875
・小児救急医師の確保	24, 163千円	
・夜間小児救急医療体制の整備	17, 712千円	
<b>(5) 母子保健事業の充実</b>		252, 073
・産婦健康診査・産後ケア事業	22, 970千円	
・不妊・不育症治療費助成	155, 593千円	
・がん患者妊娠性（にんようせい）温存治療費助成	1, 100千円 将来子どもを産み・育てることを望む小児、思春期・若年がん患者に対し、妊娠性温存治療及び凍結保存に要する費用の一部を助成する。	
・多胎妊娠健康診査費用助成	2, 000千円	
・風しん抗体検査及び予防接種費用助成	63, 576千円	
・小児慢性特定疾病医療費等特別助成	3, 834千円	
・小児慢性特定疾病児童等特別助成	3, 000千円 重症患者の子どもたちを対象に、テーマパークなどのチケット代や交通費の一部を助成する。	
<b>(6) 保健対策事業の拡充</b>		436, 526
・がん検診事業	431, 526千円	
・医療用ウィッグ等購入費補助	5, 000千円	

## 《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事 業 ・ 概 要	予 算 額
<b>(1) くらぶちこども天文台の運営</b> 天体の観察を通じて子どもたちの天文への関心を高めるとともに、倉渕地域の豊かな自然の魅力を発信する。	千円 17,310
<b>(2) 箕郷矢原宿古民家改修事業</b> 平成30年度に寄附を受けた養蚕住宅を地域の憩いの場及び観光客の休憩所として活用するため整備を行う。	28,000
<b>(3) 新町防災体育馆（仮称）の建設</b> 老朽化した新町住民体育馆の代替施設として、防災機能を兼ね備えた体育馆を建設する。	621,704
<b>(4) JR新町駅にエレベーターを整備</b> バリアフリー化を促進するため、駅構内にエレベーターを整備する。	236,551
<b>(5) 棚名湖アーティスト・レジデンス運営事業</b> 様々な分野で活動しているアーティストや学生などを国内外から募り、創作の場を提供する。	15,125
<b>(6) 吉井中央公園（仮称）整備</b> 吉井地区の中心市街地の住民が災害時などに速やかに避難できるよう、防災機能を備えた公園及び野球場を整備する。	242,073
<b>(7) 倉渕・棚名・吉井地域への移住・定住を促進</b>	80,000
<b>(8) 市内全域の道路の維持・補修工事</b> ・道路補修工事 ・支所地域維持補修工事	446,576 296,576千円 150,000千円

## 《安心・安全な地域社会づくり》

事 業 ・ 概 要	予 算 額
<b>(1) 防災対策事業の推進</b> ・コミュニケーションボードの設置 全ての指定避難所にコミュニケーションボードを設置する。 ・災害対策車の管理・運用 ・自主防災組織への支援	千円 28,640 100千円 5,500千円 23,040千円
<b>(2) 交通安全対策</b> ・生活道路等の破損箇所の迅速な補修 ・小学校周辺道路の安全対策 小学校周辺の通学路などに、通過する車両の速度抑制を促す路面段差や標識などを設置し、児童や歩行者の安全を守る。	195,000 70,000千円 125,000千円
<b>(3) 高齢者等ごみ出し支援事業</b> 自身でのごみ出しが困難な高齢者世帯等を対象に、戸別訪問によるごみ収集を実施する。 高齢者等ごみ出し支援委託、ごみ収集車両購入	72,221

事 業 ・ 概 要	予 算 額
<b>(4) 高浜クリーンセンターの建て替え</b> 施設の建設及びプラント設備工事を進める。 プラント設備工事施工監理委託、建設等工事施工監理委託、建設等工事、造成工事など	千円 6,075,898
<b>(5) 里山再生・有害鳥獣対策</b> ぐんま緑の県民基金補助金を活用し、竹林・里山林の整備や森林環境教育など、各種事業を実施する。	45,227

## 《大勢の人が歩き、賑わう街》

事 業 ・ 概 要	予 算 額
<b>(1) 中心市街地の活性化と観光施策の拡充</b> ・お店ぐるりんタクシーの運行 ・「高崎じまん」等への支援 ・高崎の食発信事業 首都圏等で開催される食イベントへの出展など	千円 218,467
<b>(2) 豊岡新駅（仮称）設置事業</b> 公共交通網の強化と地域住民の利便性向上のため、JR信越本線北高崎駅・群馬八幡駅間の新駅設置に向けた準備を行う。	6,402
<b>(3) 豊岡経大橋（仮称）設置に向けた調査の実施</b> 地域住民の利便性向上のため、上豊岡町から下小塙町を結ぶ新たな橋りょう設置に向けた調査を行う。	10,000
<b>(4) 高崎駅周辺の発展</b> ・高崎駅周辺市街地再開発事業	730,800千円
<b>(5) 空き家緊急総合対策助成</b> 老朽化した空き家の解体費用や、地域住民が気軽に利用できるサロンとして活用する場合の改修費などに助成する。	90,000

